

# 国民新党奨学金高等学校奨学生制度

## 応募での提出する書類について

### 1. 奨学生願書(国民新党所定のもの)

#### <願書1枚目>

- ・ 保護者等の年間所得欄(家族欄右側)には、所得証明書に記載してある所得金額を記入してください
- ・ 労災年金年額欄(家族側右端)の年金年額は、労災保険年金を受けている場合の年金額(1年間に受ける額)を記入してください。国民年金法や厚生年金法による遺族年金または障害年金を受けている場合は、下欄の生命保険金・年金欄に記入してください。
- ・ 生命保険金欄(下欄)には、生命保険金等を受けた場合には必ずその金額を記入してください。また、それを使用した場合には、その用途と金額も必ず書いてください。

#### <願書2枚目>

- ・ 制度の利用、家族の状況については該当するものに○をつけてください。各事項について正確に記入してください。
- ・ 連帯保証人は保護者等(父または母)でも差し支えありません。
- ・ 連帯保証人が勤務しているときは勤務先を必ず記入してください。

### 2. 在学証明書・誓約書および振込指定依頼書(国民新党所定のもの)

- ・ 在学証明書……学校で証明を受けてください
- ・ 誓約書および振込指定依頼書……振込指定依頼書は、あなたが奨学生に採用されるとき、奨学金を送金するために必要です。口座番号は、必ず出願者名義のものを正確に記入してください。

### 3. 所得証明書

- ・ 主たる家計支持者である保護者等の所得証明を必ず取ってください。源泉徴収票ではありません。
- ・ 市区町村役場の市区町村民税をあつかう課などで受けられます。
- ・ 所得のない人には、「所得なし」「非課税」あるいは「課税台帳に記載なし」などの証明書が受けられます。
- ・ 生活保護を受けている人はその証明書で差し支えありません(福祉事務所で発行)
- ・ 願書に添付されている本会所定の用紙によらず、市区町村発行の用紙でも差し支えありません。

## 4. 戸籍謄本(こせきとうほん。戸籍抄本ではありません)

- ・ 保護者等の死亡事項が記載してある家族全員記載の戸籍謄本。
- ・ 保護者等が後遺障害の場合も提出してください。

## 5. 出願方法と給付の決定

### (1) 出願書類提出先

在学高校を通じて国民新党へ提出してください。ただし、学校経由提出に障害があるときは、本人から直接提出しても差し支えありませんが、その旨を学校へ連絡しておいてください。なお、出願者の学力は問わず、ひとつの学校から何人でも応募できます。

なお、願書は国民新党のホームページからダウンロードしてください。

### 国民新党事務局

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-14-7 平河町コハセビル3F

電話:03-5275-2671 FAX:03-5275-2675

### (2) 奨学生採用の通知と奨学金の送金

願書の内容を審査決定し、在学高等学校長経由または、在学高等学校長と出願者に別々に通知します。

なお、前期採用者の第1回目の奨学金の送金は7月10日(予定)です。ただし、審査状況により遅れる場合もあります。

## 6. 返還の方法

返還の必要はありません。

以上

—

# 国民新党奨学金高等学校奨学生願書

※願書および添付書類の扱いについては  
個人情報保護法を厳守します

在学

	フリガナ		性別	生年(西暦)月日
	氏名		男・女	19年 月 日
出願者	在学 および 所在地	立 学校 学年 科 全日制・定時制・通信制・単位制 〒 ( 電話 - - )		
	フリガナ			
者	現住所	〒 ( ) 電話(市外局番 - - )		

※太線の枠内にボールペンで記入し該当するものを○で囲む

保護者	氏名	出願者との続柄	勤務先	電話 - -
	現住所 出願所とおなじ場合は「同上」と記入	〒 ( ) 電話(市外局番 - - )		

家族欄 出願者を除く同一世帯全員を記入してください	氏名	出願者との続柄	年齢	勤務先・学校・学年	年間所得額	労災年金額

※労災年金を受けているときはその年額を記入してください

出願者の保護者が父母でないとき、または出願者と保護者の姓が違うときはその理由

死亡関係欄	死亡者の氏名	続柄	原因	死亡(障害)年月日	生命保険受領の有無	遺族年金受領の有無
			自死	S . . H 年齢 才	1 受けた 2 受けない	1 受けた 理由 2 受けない⇒ ( )
			自死	S . . H 年齢 才	1 受けた 2 受けない	1 受けた 理由 2 受けない⇒ ( )

生命保険・補償金欄	支払いを受けた	支払いを受けた保険金を使用した場合にはその使途と金額について必ず記入してください	受 付
	1. 生命保険金額 万円 受領月日 年 月		
遺族年金	2. 補償金額 万円 受領月日 年 月		
	3. 遺族年金 万円		

※ 該当するものを○で囲んで、金額・受領年月を正確に記入してください。  
※ 遺族年金の年額(国民年金と厚生年金の合計額)を記入してください。  
※ 補償金には災害や事故の補償金・一時金と見舞金を含みます。

採用通知の送付先に○印	
1 学校経由	2 学校・本人別々

制度の利用	生活保護について	1 受けている	2 受けていない	3 受けたことがある
	他の奨学金について	1 受けている	2 受けていない	
家族の状況	1. 奨学金を必要とする家庭事情、その他説明を要することを具体的に書いてください。			
	2. 保護者（お父さんが亡くなられた場合はお母さん、お母さんが亡くなられた場合はお父さん）について			
	① 健康状態    イ 良好    ロ 病気（病名 _____） ハ 病気がち（どんな病気ですか _____）			
② 仕事内容 _____ 月収 _____ 円位				
③ 仕事をしていない（その理由 _____）				
3. 家の資産等について				
① 現在住んでいる家は    イ 持ち家    ロ 借家（家賃 _____ 円）    ハ その他				
② 不動産について        イ 田畑がある    ロ 山林がある    ハ 貸家がある    ニ その他				

\_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日

国民新党代表様

貴奨学金の貸与を受けたく連帯保証人連署のうえ申請いたします。つきましては、記載事項および申し立て事項は事実に相違ありません。

出願者氏名	_____ ㊟		
連帯保証人	氏名	_____ ㊟（出願者との続柄 _____）	
	住所	_____ 電話 _____	
	勤務先	_____ 電話 _____	

㊟ 連帯保証人は保護者でも結構です。（無職でも可）

㊟ 住所が出願者と同じ場合は「出願者に同じ」と書いて省略してもかまいません。

印鑑を2カ所忘れないこと

# 在学証明書

高 在

出願者氏名	在学学科	科	年 月 入学 第 学年
課 程	全日制・定時制・通信制・単位制	入学から卒業までの修業年限 年	

上記の者は、本校に在学していることを証明する。 [ ] 年 [ ] 月 [ ] 日

(国・公・私) 立 高等学校 学校長氏名 職 印

学校所在地 (〒 - ) (電話 - - )

※この在学証明書は学校で受けてください

※この書類の扱いについては個人情報保護法を厳守します

## 誓約書および振込指定依頼書

[ ] 年 [ ] 月 [ ] 日

国民新党代表殿

このたび貴奨学生として採用されましたら、次のことを誓約いたしますので、下記の口座に奨学金を振り込んでくださるようお願いいたします。

- 今後、いっそう学業に励み、健康に留意し、学校内外における規律と秩序を重んじ、充実した生活を積みかさね、将来社会有用の人材になるよう心掛けます。
- 貴会の指示にしたがい、必要な手続きは怠りなく行う等、奨学生としての責務を果たします。
- 在学学校で処分を受け学籍を失う等の奨学生として適当でない事実があった場合には、すみやかに貴会に報告します。貴会においてご審査のうえ、奨学金を廃止の措置をとられても異議ありません。

出願者	フリガナ		押印のこと	現住所	〒 -
	氏名		印		電話
	生年月日	昭和・平成 年 月 日	男・女	本籍	

連帯保証人	フリガナ		押印のこと	現住所	〒 -
	氏名		印		電話
	生年月日	大正・昭和 年 月 日	出願者との続柄	本籍	

連絡先※②	氏名		続柄	住所	〒
	電話	- -		※ 連絡先②は、出願者と連帯保証人が同一世帯の場合、住所等が不明になると奨学金の送金に支障をきたす場合がありますので、別世帯の兄弟姉妹・おじ・おば、知人等を記入してください。	

### 奨学金振込指定口座 (必ず、出願者本人名義の口座を指定してください)

郵便局	通帳記入		通帳番号 (右づめで)	口座名義 (出願者本人)
	1	0	の	

(お願い) 奨学金の振込指定は、郵便局にしてください。

※ どうしても銀行や信用金庫等の口座を指定したい場合は本会にご相談ください。

国民新党記入欄

奨学生番号
20 -
在学・出身高校所在都道府県
県名

採用年月日
2 0 年 月 日
月額

始期	2 0 年 月
終期	2 0 年 月
初回送金日	月 日